

平成22年度第2回及び第3回 大阪府河川整備委員会資料の訂正について

(参考) 今後20~30年で実施する河川の治水目標について(仮設定)

仮設定の例(二級河川 住吉川)

第2回委員会資料
(訂正前)



○想定浸水深、範囲

⇒浸水深0.5m以上の箇所が
約8万㎡あるが、人家で0.5m
以上の浸水箇所はない。

○築堤状況

⇒掘り込み河川

○背後地の土地利用状等

⇒中下流域では人家あり
50ミリ未対応河川

当面の治水目標を50ミリと仮設定

(参考) 今後20～30年で実施する河川の治水目標について(仮設定)

仮設定の例(二級河川 住吉川)

第2回委員会資料
(訂正後)



【事実誤認がありましたので訂正します】
(訂正前) 人家で0.5m以上の浸水箇所はない
(訂正後) 人家で0.5m以上の浸水箇所あり

但し、50ミリ対応後は人家で0.5m以上の浸水はないと想定しており、当面の治水目標を50ミリと仮設定しています。

○想定浸水深、範囲
⇒浸水深0.5m以上の箇所が約8万 m^2 あり(人家で0.5m以上の浸水箇所あり)

○築堤状況
⇒掘り込み河川

○背後地の土地利用状等
⇒中下流域では人家あり
50ミリ未対応河川

当面の治水目標を50ミリと仮設定

【参考2】 今後20～30年で実施する河川の治水目標について（仮設定）

仮設定の例（二級河川 住吉川）

第3回委員会資料
（訂正前）



○想定浸水深、範囲
⇒浸水深0.5m以上の箇所が約8万 m^2 あるが、人家で0.5m以上の浸水箇所はない。

○築堤状況
⇒掘り込み河川

○背後地の土地利用状等
⇒中下流域では人家あり
50ミリ未対応河川

当面の治水目標を50ミリと仮設定

【参考2】今後20～30年で実施する河川の治水目標について（仮設定）

仮設定の例(二級河川 住吉川)

第3回委員会資料
(訂正後)



【事実誤認がありましたので訂正します】
(訂正前) 人家で0.5m以上の浸水箇所はない
(訂正後) 人家で0.5m以上の浸水箇所あり

但し、50ミリ対応後は人家で0.5m以上の浸水はないと想定しており、当面の治水目標を50ミリと仮設定しています。

○想定浸水深、範囲
⇒浸水深0.5m以上の箇所が約8万㎡あり(人家で0.5m以上の浸水箇所あり)

○築堤状況
⇒掘り込み河川

○背後地の土地利用状等
⇒中下流域では人家あり
50ミリ未対応河川

当面の治水目標を50ミリと仮設定